

災害復旧現場を地域住民にご案内しました

多治見砂防国道事務所

多治見砂防国道事務所では、地域住民の方々を対象とした現場見学を実施しました。現場は、平成23年9月の台風15号により土砂災害が発生した箇所であり、参加者からは「実際に現地を見ると、どういう目的の工事かが理解できた」等の感想がありました。

1. 日時 平成24年12月8日(土)
2. 場所 ①大沢川砂防堰堤(多治見市)
②一般国道21号御嵩町次月地区(可児郡御嵩町)
3. 対象 多治見市「市之倉森づくり合同部会」の皆様(18名)

①大沢川砂防堰堤



工事進捗率の表示版(見える化)の前で説明する職員(大沢川砂防堰堤)



参加者に説明する職員(御嵩町次月)

②国道21号御嵩町次月



深礎杭の施工状況



砂防堰堤の施工状況

